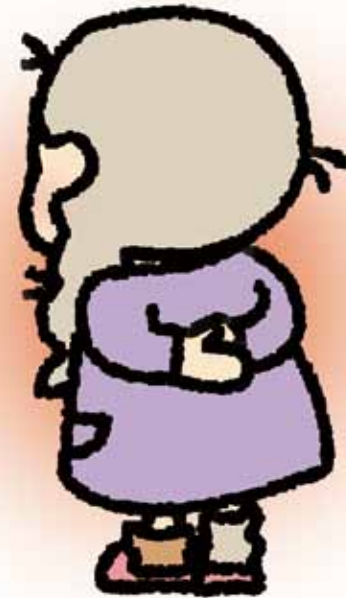


ありがとうさんがやってくる



ぼくんちのとなりの公園の
そのまたとなりのおうちには、
いつも紫色の服を着て
髪の毛を三つ編みにした

ちょっと変わった
おばあちゃんが住んでいる。



仲良しのともくと
公園でキャッチボールをしていると、
むらさきのおばあちゃんは
縁側に座って
ぼくらをじっと見ている。

ボールが飛ぶ方向に
右、左、右、左と顔を向けて
まるで壊れたロボットのように
首を動かしていた。

そして、ときどき
ニヤッと笑って
なにかをつぶやいていた。

